

2年生 総合学習

～ヒツジさんと一緒に生活～

4月にクラスに1頭ずつの羊を迎えて半年。毎日、みんなで協力して世話をし、羊との関わりからたくさんのことを考え、学び、挑戦しています。

ヒツジさんをきれいに洗おう！

6月に2頭は毛刈りをしましたが、一番小さい羊は毛刈りをするには早いとのことで見送りました。その羊も成長してだんだん毛も長くなり、汚れが他の2頭と比べて目立ち始めました。その様子を見た子ども達は、羊が気持ちよく健康に過ごせるよう、羊を洗うことにしました。羊の毛がフェルトのように固まってしまうように、どのように洗うのがよいか相談を重ね、洗い方を決めました。体の部分の毛は白さを取り戻せましたが、お尻の周りの毛の汚れは落とすきれませんでした。お尻の周りの毛をどうするかが次の課題です。



ヒツジさんに赤ちゃんがいるかな？

大きい2頭の羊は夏休みに生まれた牧場へ里帰りをしました。その時に結婚できていたら、年末年始頃に新しい命が誕生することになります。新しい命への期待を込め、羊の様子を詳しく観察するだけでなく、体重測定に加え、腹囲測定を始めたクラスもあります。正しく測れるように、各グループが図った結果を

合わせて“平均”の勉強をしたり、変化をとらえるために“グラフ”にまとめたり、2年生にはまだ難しいことも実体験を通して学んでいます。



ヒツジさんの毛を使って作品作り

まずは、毛刈りをした羊毛をきれいにすることから始めました。

最初に洗った時の水の色は泥のような色で驚きました。お家の方にも協力していただきながら、時間をかけて繰り返し洗い、ゴミ取りをして、ふわふわの羊毛にすることは予想以上に大変でした。



2年生は75周年を前に、本校で大切にしている「お友だちを大切に」ということを深めています。その一環で、羊毛を針で刺す羊毛フェルトで「お友だちを大せつに」の文字を作ることを始めました。友だちと協力してきれいな文字にできるよう、丁寧に注意深く針をチクチク刺しています。

残りの毛でもどんな作品ができるか思案中です。

毎日世話をしている羊のこと、お友だちのこと、出会えるかもしれない新しい命のこと、いろいろなことへの思いを込めてどんな作品を作ろうか、夢が膨らみます。

